

段差のあるスペースを生かして作品を展示した日本画の
展示会場 = 金沢市民芸術村



美術文化学部 卒業制作展

絵画、工芸、CG映像など多彩

美術工芸学科、情報デザイン学科生

金沢学院大学美術文化学部の第二回卒業制作展と美術文化専攻科の第一回修了制作展は二月二十三日から二十七日まで、金沢市民芸術村で開かれました。金沢学院短期大学生活文化学科生活デザイン専攻の第四回卒業研究展は二月十八日から二十日まで、金沢市観光会館とエルフ金沢で行われました。両展とも、学びの集大成らしい豊かな感性と表現力を感じさせる作品が並び、来訪者の目をひきました。

光る感性と表現力

学びの集大成発表

美術工芸学科生は日本画、洋画、漆芸・陶芸の作品合わせて三十点を出品しました。洋画コースでは、大胆な構図と色彩の100号から150号の大作に加えて、それぞれの自画像も並びました。日本画は会場に充てられた工房内の段差を利した展示を行い、陶芸と情報デザインのコラボレーションという新しい取り組みもありました。情報デザイン学科は五十点を発表しました。デジタル映像やポスター、写真など、デザインと制作にアイデアを注ぎ込んだ奇抜な作品が、来場者の興味をかきたてました。

3コース生 工夫の90点

金沢市観光会館の展示場では、カラー・ビジュアル、グラフィック、モデルなど約五十点が並びました。ドラえもんに登場



カラー・ビジュアルデザインとスペースデザインの作品が並んだ会場 = 金沢市観光会館

短大・生活デザイン 卒業研究展

生が制作したポスター、Tシャツ、模型など約五十点が並びました。ドラえもんに登場



ファッションショーのフィナーレ = エルフ金沢



美術文化学部卒業生の作品

するのび太君の家の構造と間取りを分析したユニークな研究もありました。

トランポリン楽しむ
土曜大学第10回 金沢学院大学基礎教育機構主催の土曜大学第十回講座は二月十九日、第二体育館で開かれ、福井卓也助教授、古童子講師がトランポリンの基礎的な跳び方を指導しました。参加者した児童らは腰落とし、ひねり、開脚などにも挑戦しながら跳躍感を楽しみました。



古講師から指導を受ける参加者 = 第二体育館

発行・広報室